

2009. 10. 28 第55号



地域づくりコミュニケーション
— 農村振興メールマガジン —

農林水産省農村振興局



◆◆ 目次 ◆◆

【 農村振興支援情報 】

■ 地域の実態に応じた多様な取組

- ◇「スローフードフェスタ in さんぽく2009秋」のご案内
(11/1、8)
～新潟県村上市「さんぽくごつつお物語協議会」～

- ◇日帰りツアー「飛騨の秋野菜収穫体験&陶芸体験」のご案内(11/7)
～岐阜県高山市「収穫の秋は体験の秋」～

- ◇小規模・高齢化集落支援の取組
～大分県由布市「由布市川西集落連携促進協議会」～

■ 報告・お知らせ

- ◇「農林漁家民宿おかあさん100選」2次募集のお知らせ
(10/7～11/9)

- ◇「中山間地域フォーラム in くまもと～多面的機能から中山間地域を考
える～」が開催されました(10/10)

- ◇産学官連携セミナーのご案内(11/6～)

- ◇都会の風が農村の未来を創造する！
「ニッポンのムラカ(チカラ)向上プロジェクト」始動イベントのご案内
(11/13)

- ◇「中山間地域フォーラム緊急シンポジウム」のご案内(11/14)

◇第6回 INWEPF（国際水田・水環境ネットワーク）シンポジウムのご案内（11/16）

◇「オーライ！ニッポン」和歌山シンポジウムのご案内（11/18）

■ 地域の実態に応じた多様な取組

◇「スローフードフェスタ in さんぽく 2009 秋」のご案内
（11/1、8）

～新潟県村上市「さんぽくごっつお物語協議会」～

新潟県村上市山北地区（旧山北町）は新潟県の最北端に位置し、国の名勝天然記念物「笹川流れ」に代表される海岸線をはじめ、「日本の歩きたくなる道500選」に選ばれた峠の石畳等を有する自然豊かな地域です。

このような地域で、「さんぽくごっつお物語協議会」は、豊かな自然と伝統に育まれた「生業」やそれらを背景とする豊かな「食」等を活用して地域の活性化を図ることを目的に、様々な活動を行っています。

その一環として、「スローフードフェスタ in さんぽく 2009 秋」が11月1日（日）にさんぽく会館（新潟県村上市府屋）、11月8日（日）に大毎集落センター（新潟県村上市大毎）において開催されます。

スローフードフェスタでは、お米を使った一品料理や伝統行事食の展示のほか、旬の食材を使った郷土料理の提供や食の体験、特産物の販売等が行われます。

ぜひ、皆さんも村上市山北地区の味を堪能しに足を運んでみてください。

詳細については、下記までお問い合わせ下さい。

● 交流の館「八幡」 小田幸子

電話：0254-60-5050

※「ごっつお」とは、「ご馳走」の意味

（北陸農政局農村計画部農村振興課）

◇日帰りツアー「飛騨の秋野菜収穫体験&陶芸体験」のご案内（11/7）
～岐阜県高山市「荒城郷まほろば文化村推進協議会」～

岐阜県高山市国府地区は、国宝「太平山安国寺」をはじめ神社や古墳、宇津

江四十八滝など豊かな自然を有する農業中心の地区です。

荒城郷まほろば文化村推進協議会は、市から指定管理を受けた「荒城農業交流体験館」を拠点として、地元の子どもたちに農業を体験させる「荒城農業小学校」をはじめ、都市住民に農業や陶芸を体験させるツアーの実施、伝統的な行事食の調査・レシピの取りまとめ、新たな特産農産物の試作・普及などに取り組んでいます。

来る11月7日(土)には「飛騨の秋野菜収穫体験&陶芸体験」と題して日帰りツアーが企画されています。ツアーの内容、申し込み方法等については、次のホームページをご確認ください。

http://www.ntour.jp/tour/shop/detail.php?shohin_id=585

また、協議会では今後、ツアー参加者が当地をゆっくり堪能できるよう「宿泊を伴った滞在型体験」の検討を始めようとしています。

荒城郷まほろば文化村推進協議会の活動は、JAひだのホームページで紹介されています。

<http://www.ja-hida.or.jp/mahoroba/index.html>

(東海農政局農村計画部農村振興課)

◇小規模・高齢化集落支援の取組

～大分県由布市「由布市川西集落連携促進協議会」～

大分県由布市西部の湯布院町川西地区にある奥江（おくえ）集落は、集落戸数18戸、農家戸数4戸、高齢化率50%の山間地域の集落ですが、主に労力不足から農地の管理や農道・水路の維持、保全活動に支障が出ており、耕作放棄の防止や地域資源の保全が大きな課題となっていました。

そのため、同じ地区内で中山間地域等直接支払事業に取り組んでいる下津々良（しもつづら）集落の支援を得て、小規模・高齢化集落支援モデル事業に取り組み、農道の草刈り、水路の草刈り・泥上げ清掃等を行っています。

事業に取り組んだ結果、共同作業に加えて、作物の生育状況等の情報交換、栽培技術の伝授などの活動を通じて、集落間の交流が一層深まっています。

由布市川西集落連携促進協議会の取組の詳細については、次のホームページ

をご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/tiiki/syoukibo/s_zirei/index.html

小規模・高齢化集落支援モデル事業の内容等については、次のホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/tiiki/syoukibo/index.html>

(中山間地域振興課集落再編対策班)

■ 報告・お知らせ

◇「農林漁家民宿おかあさん100選」2次募集のお知らせ
(10/7～11/9)

農林水産省と観光庁では、平成19年度より「農林漁家民宿おかあさん100選」事業を実施しております。本事業は、農林漁家民宿を営む女性の中から、地域でオピニオンリーダーとして活躍している方を選定し、情報交換会等を通じて農林漁家民宿の普及・定着を図ることを目的としています。

今年度は8～9月に農林漁家民宿おかあさんの1次募集を実施したところですが、現在、更に幅広い地域から農林漁家民宿おかあさんを選定するため、2次募集を実施しています。

詳細は「農林漁家民宿おかあさん100選」のページをご覧ください。

<http://www.ohrai.jp/okasan100/>

なお、応募締切は、11月9日(月)までとなっております。

皆様からの応募をお待ちしております。

(都市農村交流課グリーン・ツーリズム班)

◇「中山間地域フォーラム in くまもと～多面的機能から中山間地域を考える～」が開催されました(10/10)

10月10～11日に熊本県立大学において、中山間地域フォーラム及び熊本県立大学の主催、熊本県の共催により「中山間地域フォーラム in くまもと」が開催され、2日間で350名以上の方の参加がありました。

1日目には、蓑茂県立大学理事長、蒲島熊本県知事からの歓迎挨拶のあと、基調講演として、熊谷宏前東京農大教授から「中山間地域の多面的機能とその

保全」について、米澤和彦県立大学長から「中山間地域のこれからと地域社会」について講演が行われました。

また、熊本県内の集落活動、阿蘇の牧野保全、天草における営農組合の活動、中山間地域の水源涵養と水循環、企業のCSRによる里山再生の取組といった多彩で魅力的な地域活動が紹介されました。その後行われたパネルディスカッションでは、交流の密度を高めることによって地域の活力が生まれるのではないかと、といった地域活動のあり方を巡って活発な議論が行われ、最後に、佐藤フォーラム会長が、多様な主体間の交流と新たな価値の創造が重要であると総括されました。

さらに、熊本県立大学と地域振興の包括協定を結んでいる市町などの特産物に舌鼓を打ちながら行われた意見交換会では、こうした特産物を提供できる地域・行政と大学との連携・信頼関係はどのようにして構築できたのか、どう発展させていくのかなど、大いに議論が弾みました。

2日目には、菊池・阿蘇方面の水源地域の交流活動と和水町・山鹿方面の里山再生活動の2つのコースに分かれ、エクスカージョンが行われました。特に地域住民、企業、行政、大学との連携による地域活性化の活動は参加者に感銘を与えました。

中山間地域フォーラムの活動については、次のホームページをご覧ください。
<http://www.chusankan-f.net/>

(中山間地域振興課調査調整班)

◇産学官連携セミナーのご案内（農村地域就業機会創出支援事業）

(11/6～)

本事業では、企業と農村地域の地方自治体等とを結ぶことにより農村地域への工業等導入を促進させることを目的に全国7ヶ所（札幌、大阪、福岡、岡山、名古屋、仙台、東京）において産学官連携セミナーを順次開催します。

第1回目は、11月6日（金）に札幌において開催されます。

詳しくは、次のホームページをご覧ください。

<http://ritti.jp/>（「セミナー・フォーラム情報」をクリック）

(都市農村交流課定住促進班)

◇都会の風が農村の未来を創造する！

「ニッポンのムラカ（チカラ）向上プロジェクト」始動イベントのご案内
(11/13)

「ニッポンのムラカ（チカラ）向上プロジェクト」は、「都市と農山漁村を繋ぐコーディネーター」「農山漁村の資源を繋げるコーディネーター」を育成し、そのコーディネーター的役割を果たすことで、「新たな農山漁村での暮らし方」「新たな農山漁村との関わり方」があるということを情報発信し、社会への浸透・理解を推進していくものです。

このプロジェクトの第一弾として、「ムラカツ セッション2009」という「ニッポンのムラカ向上プロジェクト」始動イベントが以下のとおり開催されます。

○日 時：2009年11月13日（金）13：00～

○場 所：椿山荘（東京都文京区関口2-10-8）

本プロジェクト及びイベントの詳細については、次のホームページをご覧ください。

<http://www.mura-chikara.jp/>

（都市農村交流課活性化企画班）

◇「中山間地域フォーラム緊急シンポジウム」のご案内（11/14）

中山間地域の再生を支援すべく産学官の有識者が連携し活動している中山間地域フォーラム（会長：佐藤洋平東京大学名誉教授）では、郡司彰農林水産副大臣をお迎えし、『緊急シンポジウム「新政権に問う！どうする農山村政策」』を開催します。

○日 時：2009年11月14日（土）14：00～17：00

○会 場：明治大学リバティータワー6階1063教室

当フォーラムでは、シンポジウムの開催に先立ち「農山村政策への提言」等を募集しています。申し込み方法等は次のとおりです。

【申し込み・提言等提出方法】

中山間地域フォーラムのホームページよりお手続きください

<http://www.chusankan-f.net/>

（会場の都合により先着200名で締め切らせていただきます。）

【提言等提出先】

iken-seisaku@chusankan-f.net までお寄せください。

【問い合わせ先】

中山間地域フォーラム事務局 電話：０２９－８３８－７６０７

担当：遠藤（農村工学研究所地域計画研究室）

（中山間地域フォーラム事務局）

◇第６回 I N W E P F（国際水田・水環境ネットワーク）シンポジウムのご案内（１１／１６）

I N W E P Fは、第３回世界水フォーラムで開催された「水と食と農」大臣会合をきっかけに、２００４年に創設されて以来毎年、水田農業、特に水田の多面的機能に関するシンポジウム等を行っております。

今年は、「水田の多面的機能の価値と評価」と「水田かんがい技術普及のための支援手法（参加型水管理の普及手法等）」をテーマに、下記の通りシンポジウムを開催いたしますので奮ってご参加ください。

○ 開催日時：２００９年１１月１６日（月）１０：３０～１７：００

○ 会 場：（独）国際協力機構（JICA）研究所 国際会議場

また、１１月１５日（日）には、同会場にてJIRCAS（国際農林水産業研究センター）主催による公開セミナー「メコンデルタにおける地球温暖化対策と農村開発」が開催されます。

本シンポジウム及びセミナーの詳細については、次のホームページをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/inwepf/jp/index_jp.htm

（設計課海外土地改良技術室）

◇「オーライ！ニッポン」和歌山シンポジウムのご案内（１１／１８）

都市と農山漁村の交流を推進し「人・もの・情報」が循環する社会を構築することで、地域の活性化とゆとりある生活の実現を図るために進める「オーライ！ニッポン」の取組を活発にすることを目的に、和歌山市において「オーライ！ニッポン」和歌山シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、養老孟司氏の基調講演や子ども農山漁村交流プロジェ

クトの事例発表等を予定していますので、関心のある方は奮ってご参加下さい。
詳しくは、次のホームページをご参照ください。

<http://www.ohrai.jp/wakayama2009/index.html>

(都市農村交流課グリーン・ツーリズム班)

◆◇ 編集後記 ◇◆

旧暦の10月のことを「神の無い月」と書いて「かなづき」と呼びます。これは日本中の神様が自分の土地を離れ、出雲の地に集合するからだそうで、逆に出雲地方では、神在月（かみありづき）と呼ぶそうです。

この機会に皆様のお住まいの近くの神社に祭られている神様について、調べてみるのもおもしろいかもしれませんね。(T)

◆◇ ご意見をお寄せ下さい ◇◆

本メールマガジンに対する皆さまの声を遠慮なくお寄せください。また、皆さまの地域での活動や取組の紹介などもお願いします。皆さまからのご質問・ご意見、地域の活動などの情報につきましては、可能なかぎり回答あるいは紹介させていただきます。

本メールマガジンに関するご質問・お問い合わせについては、次のサイトから送信をお願いします。

<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/b6c2.html>

農村振興メールマガジンのバックナンバーは次のサイトでご覧いただけます。

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/nousei/e-mag/index.html>

■ 編集発行

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局農村政策部農村計画課（担当）増田

TEL：03-3502-6001 FAX：03-3501-9580
